

実務経験のある教員による授業科目一覧（2024年度）保育学科2学年

系列	ジバスP	担当科目	形態	前・後期	単位数	担当教員名	講師の経歴
科に質保 目関・育 する目的の 的本	43	子ども家庭 支援論	講義	前期	2	大脇 修	当学園の園長。社会福祉士。知的障害児者福祉施設支援員、石川県中央児童相談所児童福祉司、児童自立支援施設自立支援専門員及び施設長などの業務を経て現在に至る。
科理保 目解育 にの 關対 象するの	44	子どもの理 解と援助	演習	前期	1	友杉 エリ	大学・大学院での専攻以来、本学園での講義、「お母さん塾」等での講義、教育相談、自分自身の子育て等の経験を通して、人格形成の土台となる乳幼児期の育ちについて向き合ってきた。公認心理師。子どもの理解と援助では、子どもの個と社会性の育ちを適切に援助するために、保育者として、どのように、子どもを理解し、寄り添い、子どもの主体的な学びを引き出し方向づけていけば良いのかその視点や方法について学ぶ。人間関係では、子どもが初めて出会う仲間と関係を構築し協同的に学びを深め合う集団を形成し、その一員として意識や行動を身につけていくためにはどのような援助が必要なのか事例を通して学ぶ。
別表第1の教科目 保育の内容・方法に関する科目	45	人間関係	演習	後期	1		
	46	言葉	演習	後期	1	泉 由美子	当学園専任職員。保育士、幼稚園教諭。保育所、幼稚園で勤務経験あり。現場での豊富なエピソードを基に、保育指針や各容量の領域「言葉」を理解するとともに、乳幼児のコミュニケーション・言葉の発達の意味等について学ぶ。
	47	身体表現基 礎	演習	前期	1	大家 義浩	当学園専任職員。体育教師として県立高等学校に38年間勤務。日本スポーツ協会陸上公認指導員。これまでの経験を活かし、身体を使って表現する楽しさを伝えていきたい。
	48	乳児保育Ⅱ	演習	前期	2	道下 篤子	当学園専任職員。保健師として保健所や県健康福祉部局、精神保健福祉センター等に勤務。乳児保育Ⅰで学んだ内容を踏まえ乳幼児の発育・発達の過程や基本的生活習慣と安全、遊びなど特性を確認し、保育者の関り方を学ぶ。
	49					松任 雪子	看護師。病院看護師として勤務後、平成9年より現職場に勤務。平成18年より、乳児保育の実践方法について指導を行っている。
	50					吉岡 紀子	龍雲寺学園(平成25年より保育園から幼保連携型認定こども園に移行)に19年間勤務。こども園主幹保育教諭。
	51					齋梧 史江	金沢市の保育園に30年以上勤務。平成26年より乳児保育の実践方法についての指導を行っている。
	52					濱中 悅子	保育の仕事を始め、20年以上になります。“一人ひとりの子どもが大切にそだてられるため”の保育をめざし、日々奮闘中です。保育の中でも乳児保育は重要で、大変でもありますが、それ以上に、子どもの持っている力のすごさ、保育の面白さを伝えなければと思っています。
	53					大浜 佳美	野々市市のこども園で15年間以上勤務。平成28年より、乳児保育の実践方法について指導を行っている。
	54					森川 亜百合	金沢市内にあるこども園に勤務している。2022年(令和4年度)より、乳児保育で大切にしたいことや乳児保育の実践方法を伝えている。
	55					泉こども園 職員	当学園附属こども園職員が担当。乳児保育に必要な発達と特性を理解し、保育教諭の援助の仕方を体験的に学ぶ。
	56	障害児保育	演習	前期	1	徳田 茂	障害者(児)施設で勤務後、自ら障害児通園施設を開設し指導経験を有する。2002年非常勤講師として勤務。
	57			後期	1	小坂 正栄	金沢市通園施設・幼保保障害に関する種々の単位取得。県・市町村等の委託で障害児・者の相談業務を30年ほど行っている。
総合演習	58	子育て支援	演習	後期	1	黒山 美千代	当学園専任職員。県福祉職として児童相談所、障害児(者)施設、保健福祉センターで勤務。
						潟邊 裕江	当学園専任職員。県心理職として児童相談所、精神科病院、精神保健福祉センター等で勤務。
	59	保育実践演習	演習	前期	1	谷内 通	現在、金沢大学人間社会研究域人間科学系教授。国や大学において研究員としての勤務経験あり。2年時に完成させる保育実践研究に興味を持って取り組むことができるよう、研究の進め方や研究論文の書き方を指導する。
	60					潟邊 裕江	当学園専任職員。県心理職として、児童相談所や精神保健福祉センター、発達障害者支援センター等で勤務。卒業研究の進め方や論文の書き方を指導する。
				後期	1	保育専門学園 職員	前期に引き続き谷内教員、潟邊教員と共に、後期は当学園専任職員が担当。

系列	シラバス P	担当科目	形態	前・後 期	単位数	担当教員名	講師の経歴
する保 る理育 科解の 目に対 象	61	臨床心理学	演習	前期	1	箕輪 恵美子	病院勤務を経て、心理臨床オフィスみのわを開業。体の感覚や生活感覚から、人のこころや関りのコツを共に学びたい。
	62					湯邊 裕江	当学園専任職員。県心理職。児童相談所や精神保健福祉センター、発達障害者支援センター、精神科病院等での勤務経験をもとに講義する。
保 育 の 内 容 ・ 方 法 に 關 す る 科 目	63	子どもと運動あそび	演習	前期	1	大家 義浩	当学園専任職員。体育教師として県立高等学校に38年間勤務。日本スポーツ協会陸上公認指導員。これまでの経験を活かし、子どもたちが体を動かす楽しさを味わえるよう、発達段階に応じた運動遊びを伝えたい。
	64	総合表現	演習	前期	1	日向 亜希子	当学園専任職員。市立中学校・県立高等学校音楽教諭として勤務。手遊び、器楽合奏、簡単な伴奏づくり、ミュージカルづくり等を通し音楽の楽しさを伝えたい。
	65	造形実践法	演習	前期	1	長部 直子	当学園専任職員。特別支援学校の美術教諭として勤務経験あり。某子ども園の造形教室も担当。上手に表そうとするよりも、造形活動を通して子どものように五感を研ぎ澄まし、感じたことや考えたイメージを自分なりに表現する喜びを感じることを重視し授業を展開したい。
	66	造形実践	演習	後期	0.5		
	67	社会的養護 Ⅲ	演習	後期	0.5	吉田 智里	児童養護施設に心理職として約20年務め、子どもたちの心のケアや職員とのコンサルテーションを行っている。自身の経験を活かし、施設現場の様子を伝えたい。
	68				0.5	川畑 治代	障害者支援施設勤務を経て、現在、発達障害者支援センターパースに勤務。精神保健福祉士・公認心理師、発達支援、就労支援に携わっている。
別表第2の教科目	音楽Ⅱa			前期	1	日向 亜希子	当学園専任職員。市立中学校・県立高等学校の音楽教諭として勤務。学生に対しよりレベルアップしたピアノ奏法、保育現場で使える弾き歌いについての指導を行っている。
						氏家 祐子	大学等でピアノ専攻。ピアノ講師、演奏家として活動し、1994年より、当学園の非常勤講師として勤務。学生への個人レッスン
						櫻町 総子	専門大学等でピアノ専攻。ピアノ講師として企業（楽器関係）に勤務。2014年より当学園の非常勤講師として勤務。学生への個人レッスン
						西川 章子	専門大学を卒業後、中学校などで教員として勤務。2017年より当学園の非常勤講師として勤務。学生への個人レッスン
						西森 典子	専門大学等でピアノ専攻。自宅や教室でのピアノ教室での指導を行う。1982年より当学園の非常勤講師として勤務。学生への個人レッスン
						増森 由貴子	専門大学等でピアノ専攻。自宅でのピアノ指導を行う。1997年より当学園の非常勤講師として勤務。学生への個人レッスン
	子どもと音楽Ⅲ			通年	1	若狭 理恵	専門大学等でピアノ専攻。高等学校で講師をするとともに、自宅でのピアノ指導を行う。2021年より当学園の非常勤講師として勤務。学生への個人レッスン
						日向 亜希子	当学園専任職員。市立中学校・県立高等学校の音楽教諭として勤務。手遊び、器楽合奏、簡単な伴奏づくり、ミュージカルづくり等を通し音楽の楽しさを伝えたい。
						大家 義浩	当学園専任職員。体育教師として県立高等学校に38年間勤務。日本スポーツ協会陸上公認指導員。これまでの経験を活かし、ニュースポーツを幼児向けにアレンジルド、子どもの発達段階に応じて楽しめるよう工夫することを伝えたい。
						油野 祥子	特別養護老人ホームでの勤務経験を活かし、高齢者の特徴や必要とされる支援についてわかりやすい内容の授業を行いたい。看護師、医療的ケア教員免許。
保 育 実 習	保育実習指 導Ⅱ、Ⅲ	演習	通年	1	黒山 美千代	当学園専任職員。県職員（福祉職）として児童相談所、障害児（者）施設、保健福祉センター、保育専門学園で勤務。	
						泉 由美子	当学園専任職員。保育士、幼稚園教諭。過去に保育所、幼稚園での勤務経験がある。
	保育実習Ⅱ a、Ⅲa	実習	後期	2	黒山 美千代	当学園専任職員。県職員（福祉職）として児童相談所、障害児（者）施設、保健福祉センター、保育専門学園で勤務。	
			後期	2	泉 由美子	当学園専任職員。保育士、幼稚園教諭。過去に保育所、幼稚園での勤務経験がある。	
	保育実習Ⅱ b、Ⅲb	実習	前期	2	黒山 美千代	当学園専任職員。県職員（福祉職）として児童相談所、障害児（者）施設、保健福祉センター、保育専門学園で勤務。	
			前期	2	泉 由美子	当学園専任職員。保育士、幼稚園教諭。過去に保育所、幼稚園での勤務経験がある。	
講 特 義 別	74	特別講義	講義	通年	1	2年生担任	就職に向けて、保育者として、また社会人として必要な知識及び態度を身につけることを目的とし、各分野の専門家を招聘する授業

系列	シラバス P	担当科目	形態	前・後 期	単位数	担当教員名	講師の経歴
別表 3 教 養 科 目	75 76 77 78 79	哲学	講義	前期	2	土佐 明	大学では哲学科に属し、大学院の修士・博士課程では主として宗教哲学を専攻。その他研究で得られた知見を実践の場において活用しつつ、各大学・学校で講師を勤めている。
							金沢大学人間社会学域学校教育学教授。社会学専攻。社会学は「社会」について研究する学問ですが、私たちはみな社会の中で生きているので、社会についてある程度知っているはずです。実際には私たちにとってかなり身近な学問で、特に難しいことはありませんから身構えることなく、積極的に受講して下さい。
		社会学	講義	後期	2	田邊 浩	パソコン技能講師として30年以上の経験があり、PC学院を設立運営。石川県の職業訓練校の講師、及びロボットプログラミングを幼稚園児から中学生を対象に現在も教えています。その経験を活かし、わかりやすい内容の情報処理授業に心がけてまいります。
							中学から大学までいろいろな学校で講師として約20年勤務経験あり。英語の映画、物語、歌、動画などを取り入れ、英語に苦手意識があるひとでも楽しく英語に触れながら伝える英語を身につけられる授業を目指しています。
		情報処理 外国語	演習	前期	1	酒井 寛一	
				後期	1	細川 真衣	

実務経験のある教員による授業科目数

40.5 単位

専任講師 8名

兼任講師 49名